(別表第1の4)

## 目標達成計画

事業所名 グループホーム 愛

作成日: 平成 22 年 7 月 1 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに次のステップへ向けて取り組む目標を職員一同で話し合いながら作成します。 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優 先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】						
優先 順位	項目 番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に 要する期間	目標達成状況 <u>(任意)</u>
1	9	新しく得た情報の記録が不十分で、スタッフ間で情報の共有化ができておらず、利用 者の意向に沿ったサービスにつながっていない。	情報を共有できるよう 記録を充実させる。	記録様式を変え、利用者や家族の会話を 記載するように徹底する。 様式は、カンファレンスにて都度検討して いく。	3 か月	5月より記録様式を変更し現 在使用中。
2	10	介護計画の実施状況が記録できてなく、達成状況がわかりづらい。	介護計画の実施状況を記録できるよう、モニタリングや、ケアプランのたて方を変えていく。	ケアプランや、モニタリングの様式を変更 し、スタッフ全員で問題点を確認できるシス テムを作っていく。	3 か月	気づきシートを導入。またケアプランも新様式を使い、続行中。
3	13	防災対策としてホーム独自の取り組みがなされていない。	火災だけでなく、地震対策、土砂災害など 多面にわたり、スタッフが対応できるように なる。	年間の防災訓練のほかに、月ごとに消火 器の使い方や、夜間を想定した訓練、地震 や災害に対する取り組みを話し合ってい く。	6 か月	
4	2	地域との交流は意識して取り組んでいるが、専門的な知識を活かす取り組みには 至っていない。	地域貢献を念頭に置いた働きかけを行っていく。	運営推進会議などを通じ、ホームで出来る 地域貢献を含めた、交流を話し合い実践し ていく。まず地域で何が求められているの かを探っていく。	12 か月	
5					か月	

- 注1)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。
- 注2)項目数やセルの幅が足りない場合は、行を挿入してください。
- 注3)外部評価結果の通知を受けた日から概ね30日以内に評価機関に報告してください。
- 注4)目標達成状況は任意となっております。期限に定めはありませんので、適宜評価機関に報告してください。